

令和2年度 第4回 とみやわくわくミーティング
「とみやわくわく子どもミーティング」
実施報告書

子どもにやさしいまち



富谷市公式キャラクター
プルベリッ娘とプルビヨ

○事業概要

テ ー マ	子どもにやさしいまちづくりについて ～わたしたちが描くとみやの未来～	
日 時	令和2年11月20日（金）午後3時00分～午後4時30分	
場 所	富谷市役所 市民交流ホール	
座 長	富谷市長 若生 裕俊	
参 加 者	一般参加	16名（市内小学校8校の6年生 各校2名）
	富谷市	10名（市長、副市長、教育長、子育て支援課4名 市民協働課3名）
	傍聴者等	17名（一般16名、報道機関1名）
内 容	1. 開会 2. 市長あいさつ 3. ミーティング テーマ1：あなたが思う富谷市の魅力と住み続けたいまちへの希望 テーマ2：未来のまちづくりに向けて自分がやってみたいこと 4. 教育長感想 5. 市長感想 6. 閉会	

○市長あいさつ

皆さんこんにちは。本日は、市内8校の小学校を代表する皆さんが、このようにとみやわくわく子どもミーティングにご参加いただきましたことを心から感謝申し上げます。今日は、皆さんご承知のとおり、11月20日、世界子どもの日です。世界子どもの日は、世界中の人が集まっている国連において、子どもの権利条約が採択された日を記念して制定された日です。富谷市は、日本ユニセフ協会から、子どもにやさしいまちづくり検証自治体として、一昨年の10月に委嘱を受けました。これを機に一昨年の11月20日の世界子どもの日に、富谷市で独自の子どもにやさしいまちづくり宣言を行ったところです。その後、昨年からは直接子どもの皆さんの声を市政に反映する機会を作ろうということで、とみやわくわく子ども会議を開催したところです。昨年も、皆さんの先輩方が日常感じていること、学校に通いながら危険だなと思うこと、こうあれば良いのにと思っていたことをたくさん話していただきました。今日は市の幹部の人達もしっかりと聞いていますので、今日いただいた意見は、しっかりと市政に反映をして、すぐできることはすぐ改善しますし、時間のかかることは少し時間をいただいて、改善に向けて努めていきたいと思っております。限られた時間ではありますが、今日のテーマは子どもにやさしいまちづくりについてということですので、どうぞよろしくお願いいたします。

〇ミーティング

テーマ1：あなたが思う富谷市の魅力と住み続けたいまちへの希望

1. バランスの取れた街並みと便利な交通機関	P 3
2. 市民の優しさ	P 3
3. 交通事故の少なさ	P 3
4. 明るいあいさつと広い道路	P 3
5. 自然の多さと人とのつながり	P 4
6. 大亀山森林公園とスポーツセンターの整備	P 4
7. 商業施設の多さと大きな公園	P 4
8. 子どもの多さとボール遊びができる公園	P 5
9. 豊かな自然を守るための取組	P 5
10. 人口増加を続けるための取組	P 6
11. イベントと自然の多さ	P 7
12. 明るい市民と公園のポイ捨て	P 7
13. 特徴を生かしたイベントの多さと学校の学習	P 8
14. 緑豊かな自然とドッグラン	P 8
15. 人口増加と観光地	P 9
16. 子どものための取組と市営プール	P 9



ミーティングの様子

1. バランスの取れた街並みと便利な交通機関

参加者 私と思う富谷市の魅力は、仙台市という大きな都市の近くでありながら、昔ながらの街並みと新しい街並みのバランスが取れている点です。私達が大人になるまでに、便利な交通機関ができれば、富谷市に住み続けながら仙台市に通勤、通学がしやすくなり、もっと多くの方が富谷市に住んでくれると思います。

座長（市長） 便利な交通機関は、富谷市の一番大きな課題でもあり、市民の皆さんからも望まれていることでもあります。

2. 市民の優しさ

参加者 私と思う富谷市の魅力は、優しい市民の方がたくさんいることだと思います。近所の方も毎朝あいさつを返してくれて、いつも人の温かみを感じています。

座長（市長） 皆さんであいさつを交わすのは良いことなのでこれからも大事にしてほしいと思います。

3. 交通事故の少なさ

参加者 富谷市の魅力は、交通事故が少ないことだと思います。東京では毎日のように事故のニュースが流れていますが、富谷市はニュースを見ても事故のニュースがなく、事故が少なくて良いと思います。

座長（市長） 事故が少ないのは、皆さんが通学の時に気を付けてルールを守っていることと地域の皆さんが一生懸命交通安全運動で守ってくれているので事故が少ないのだと思います。ちなみに、先日死亡事故ゼロ500日を達成し、宮城県警察本部長より表彰をいただいたところです。

4. 明るいあいさつと広い道路

参加者 私と思う富谷市の魅力は、皆さんが明るいことだと思います。学校から帰る時もあいさつを返してくれる人が多く、とても良い気分になります。まちへの希望は、道路を広くしてほしいです。もっと交通事故を減らせると思います。

座長（市長）

道路を広くすることは時間がかかりますが、これからも道路整備を頑張っていきたいと思います。

5. 自然の多さと人とのつながり

参加者

富谷市の良いと思うところは、自然が多くて近所の人達とも交流が多いことです。新型コロナウイルスが流行し、以前より人とのつながりが少なくなってきたので、つながりを増やしたほうが良いと思います。

座長（市長）

今、いろいろな意味で制限されている中で日常生活を送っているので、辛いところもあると思いますが、早く新しい生活様式に慣れながら、みんなで楽しく明るく交流できるような日々を過ごせるようにしていきたいと思います。

6. 大亀山森林公園とスポーツセンターの整備

参加者

私が思う富谷市の魅力は、大亀山森林公園をよく利用するのですが、自然の中でアスレチックができて、とても気持ちが良いです。家の近くの公園もきれいに整備されていて使いやすいです。私が思う問題点は、バドミントンの試合に出る時、主に塩竈市の体育館で行われており、練習も大和町の体育館を借りています。富谷市のスポーツセンターにはバドミントンのラインテープがなく、中学生が試合をする時はラインテープを貼って試合をしているようです。大人になっても富谷市でバドミントンを続けられて、バドミントンだけでなく他にもいろいろと整備されたら良いと思います。

座長（市長）

大亀山森林公園は富谷市のシンボリックな公園なので、これからも大事に守っていき、整備も進めていきたいです。また、スポーツセンターにバドミントンのラインがないということで、申し訳ありません。教育長からスポーツセンターの担当者に話をしてもらって対策をとってもらいたいと思います。

7. 商業施設の多さと大きな公園

参加者

富谷市の魅力は、スーパーマーケットや映画館があって便利だし、公園も多くて良いと思います。まちへの希望は、スポーツを思い切ることができる大きな公園が少な

いので、大きな公園と大きな遊具が欲しいと思います。富谷市は、公園は多いけれど、大きな公園が少なく、大きい公園に行く時は自転車や車を使っているので、近くに大きな公園があると嬉しいです。

座長（市長）

大きな公園を作ることは難しいところもあり、遊具も地区の町内会長と相談しながら、定期的に点検と切り替えを行っていますが、なかなか希望に沿えていないところもあるようなので申し訳ありません。これから頑張りたいと思います。

8. 子どもの多さとボール遊びができる公園

参加者

私が思う富谷市の魅力は、子どもが多いことです。まちへの希望は、思い切り体を使った遊びができ、ボール遊びができる公園が欲しいです。

市長（座長）

思い切り運動ができる広い公園が欲しいということでした。富谷市の魅力は子どもが多いことということで、まさに皆さんが未来の富谷の宝物なので、これからも皆さんを大事にしていきたいと思います。

9. 豊かな自然を守るための取組

参加者

私は、これからも自然豊かな富谷市であってほしいと思います。日吉台小学校には夢の森という森があり、学校の徒歩1分圏内に森林があるので、そのような自然を生かしてほしいと思い、自然について考えてみました。航空写真で見ると富谷市の面積49.18平方キロメートルのうち、森林は約半分を占めています。この自然を生かすことを実現するために、2つ提案があります。1つ目は森林を守るための環境整備、2つ目は自然の魅力を後世に伝えるための取組です。このことを実現するためには、ボランティアなどで森林を守り続けたいと思う人を集めたり、自然を体験してみたい小学生などが集まるイベントを行ったりするのが良いと思います。このことを継続して行えば、自然環境の保全と共に、自然の魅力を後世に伝えることができると思います。このことは、SDGs（エスディージーズ）の目標のうち、13番「気候変動に具体的な対策を」、15番「陸の豊かさを守ろう」の達成に近づくことでもあるので、森林を守るための環境整備、自然の魅力を後世に伝えるための取組こそが、未来の富谷市に必要であると考えます。また、富谷市の自然の短所は、大きな川がないことだと思います。せっかくきれいな水を森林が作ってくれているので、その浄水された水を海まで放せる川があれば良いと思います。以前本を読んで背山臨水という言葉の意味を知りましたが、豊かな森があり、さらに川があれば、

理想の形に少しでも近づくとと思います。このことは、SDGsの目標のうち、11番「住み続けられるまちづくりを」、14番「海の豊かさを守ろう」の達成に近づくことでもあります。背山臨水の理想の地形が、未来の富谷市に必要なだと思います。

座長（市長）

確かに富谷市には大きな川がありません。市長の部屋に飾られている額の中に書かれている言葉で、富谷には大きな山もない、大きな川にも恵まれていない、海にも接していない、豊かにあるのは未来を担う子ども達、この子らをまちの財産にしたい、みんなで育てたいということで、富谷は昔から川も山も海もない環境だけれども、未来を担う子ども達を宝として頑張っていきましょうという言葉が大事にしてきた歴史があります。今お話しがあった緑を大切にしていくことはすごく大事なので、しっかりとSDGsの目標と合わせて取り組んでいきたいとします。ただ、大きな川をすぐに作るのは難しいのでご理解いただければと思います。

10. 人口増加を続けるための取組

参加者

私は、これからも人口が増え続ける富谷市であってほしいとします。人口が増えると、経済成長や財政の安定、充実、労働力増加などのメリットがあります。富谷市のホームページの資料では、昭和51年の富谷町の世帯数は約2,400世帯でした。それが平成30年には約19,000世帯になり、43年間でおよそ8倍になっています。人口が増え続けることはとてもすごいことだと思います。しかし、ここ数年人口の増え方がゆるやかになってきていて、平成29年から30年の伸びは43年間で最少と記されていました。このことから、私から2つ提案したいとします。1つ目は魅力あるまちにするために、ライブ会場や本屋など、みんなが集まって楽しめる施設を増やすことです。東京都が人気な理由も、こういった楽しい施設が多いからだと思います。2つ目は子育て世代を増やすための支援をすることです。例えば年間の回数を決めて、市が行う安全な婚活を行うことです。他県でも婚活を行って人口を増やす取組をしており、富谷市の人同士が家族になれば、人口増加につながると思います。この提案を実現することは、世界が目指すSDGsの目標のうち、8番「働きがいも経済成長も」、11番「住み続けられるまちづくりを」の達成に近づくとします。これからの富谷市には、魅力あるまちづくり、子育て世代を増やす支援が大切だと思います。

座長（市長）

ここ最近人口増加が鈍化しているのは事実です。実は人口増加が鈍化しているのは、富谷市に引っ越して家を建てたくても建てる場所がないということで、住みたくても住む場所がないことが鈍化の理由の一つです。先ほど意見のあった自然を守

りながらも開発をして人口を増やさなければいけないところもあって、これ以上の造成はないと思いますが、現在進めている3か所が出来上がると人口は確実に増えると思います。若者達が集える場所を作ることも一つだと思うし、2つ目にあった子育て世代がしっかりと富谷市に住み続けてもらえるような環境を作ることは一番大事だと思っています。これまでもなぜ富谷市を選んでもらったかということ、富谷市が子育てに一生懸命力を入れてきたことが理由で選んできていただいたということもあるので、これからもさらに子育て世代の皆さんに住んでもらえるような努力をしていきたいと思っています。

1 1. イベントと自然の多さ

参加者

私が思う富谷市の魅力は、イベントがあるところです。イベントなどで友達と楽しく遊べるのがとても嬉しいです。自然が多いところも好きで、これからも自然が多い富谷市に住み続けたいです。

座長(市長)

今年はコロナの関係でいろいろなイベントが中止になって寂しい思いをしているかもしれませんが、本来はそれぞれの地域で夏祭りがあったり、市のイベントもたくさんあるので、お祭りやイベントがたくさんあるのは富谷市の誇りだと思います。自然豊かな環境は富谷市の魅力だと思うので、これからも大事にしていきたいと思っています。

1 2. 明るい市民と公園のポイ捨て

参加者

富谷市の良いと思うところは、みんな明るいところです。学校へ行く時に毎回いつてらっしゃいと声をかけられるので、みんな明るいと思いました。遊びに行く時もこんにちとは声をかけられて、今日も富谷は明るいと思いました。改善したら良いと思ったところは、ポイ捨てが少し多いと思います。公園に行くと2、3個はお菓子のごみなどがあるので、改善したほうが良いと思います。

座長(市長)

これまでも何人かから富谷市の人達は明るくてあいさつをしてくれるという意見がありましたが、これは大事にしていきたいと思っています。地域の中で大人も子どももみんなが明るくあいさつを交わして交流できることが富谷市の魅力だと思うので、これからも大事にしてください。ポイ捨てについては、いろいろな場所に看板を立てたりしてポイ捨てをしないようにお願いをしていますが、なかなか無くならないのが残念です。これは一人一人がモラルを守ることだと思うので、まずはここ

にいる皆さん一人一人がしっかりとモラルを守り、そのことを周りの人にもしっかりと伝えていくこと、地道ですがこれが続けることが大事だと思います。市としてもポイ捨てをしないように、啓もうだったり、看板の設置を努力していきたいと思えます。

1 3. 特徴を生かしたイベントの多さと学校の学習

参加者

私が思う富谷市の魅力は、いろいろな年齢の人が参加できる、富谷市の特徴を生かしたイベントが多いことだと思います。住み続けたいまちへの希望は、1つ目は、低学年から社会や仕事について大まかに学び、具体的に将来について考える機会を増やしてほしいことです。例えば低学年では社会や仕事について学び、中学年では自分の気になる仕事について学び、高学年では自分の進路についてまとめるのはどうでしょうか。2つ目は、安全教室を学校で行ってほしいことです。道を歩いていると自転車などに乗っている人が危ない行為をしているのを見かけます。成田小学校で安全教室が明日行われますが、そのようなものではなく、学校で交通ルールなどについて長期間教える教室を開いてほしいです。最終日には試験のようなものを作り、免許を取るような形にするのはどうでしょうか。

座長（市長）

いろいろな学習についての提案をいただいたので、教育長も来ているのでしっかりと受け止めて頑張りたいと思います。

1 4. 緑豊かな自然とドッグラン

参加者

私が思う富谷市の魅力は、緑豊かな自然であふれていること、優しさに包まれていることです。富谷市の特産品や季節のものを生かしたお祭りなどが行われていて、人と人とのつながりが豊かになっているのではないのでしょうか。私からの提案は、犬を飼っていて、犬を疲れるまで遊ばせたいという思いから、ドッグランや、動物達と身近に触れ合える祭りなどを行うと良いのではないのでしょうか。コロナ禍で犬を飼う人が増加したというニュースを見ました。そのような点から犬などの動物達を遊ばせる祭りなどを作ることで、もっと犬などと身近に触れ合えることができると思えます。

座長（市長）

ドッグランなどということで、犬を飼っている家庭がすごく増えているので、そのような環境を求める声はありますが、ドッグランはいろいろ課題もあって、簡単にできそうですぐにできないところもあるので、今日は課題、意見として受け止め

させていただきます。ただ、犬を飼っている家庭はたくさんあって、家族同様だと思うので、これからも大事にしてほしいと思います。

15. 人口増加と観光地

参加者

私が思う富谷市の魅力は、人口が増えていることです。希望は、大きな観光地を作ってほしいです。人口が増えていることで、小さい子から大人、外国人まで関わられるような観光地が増えてくれれば良いと考えています。

座長（市長）

たしかに富谷市は観光地が少なく、観光資源に恵まれていないことが弱点でもあります。先日、住み心地ランキングで富谷市が東北1位に選ばれた時に、8つの指標のうち5つの指標が1位で、2つの指標が3位、唯一5位以内に入れなかったのが観光でした。そのぐらい富谷市の弱点が観光なので、観光をいかにこれから作っていくかが大きな課題でもあります。そういう意味では今回開宿400年を記念して、しんまちに富谷宿観光交流ステーション、通称とみやどを来年4月17日にオープンするので、新たな観光拠点を作っていきたいと思います。

16. 子どものための取組と市営プール

参加者

私が思う富谷市の魅力は、子どもの事を考えて動いてくれていることです。勉強の充実のためにiPad（アイパッド）などを取り入れて、勉強の環境を整えてくれていることです。まちへの希望は、市営プールを作ってほしいです。富谷市にはプールがないので、プールを作ればいろいろな方が訪れて有効利用できると思います。

座長（市長）

県下ではいち早く、10月末に全ての小中学校で1人1台タブレット端末の配置が整って、11月2日に開始式を行いました。今回のタブレット整備は、これが目的ではなくて、大切なのはいかに皆さんがこの環境を生かして勉強に生かしていただけるか、有効に活用していただけるかがテーマになります。もちろん学校の先生方は一生懸命環境作り、教材作りなど努力していただいています。皆さんもせっかく整えたICT（アイシーティー）環境なので、楽しく、有効に活用して、自分の勉強に生かしてほしいと思います。市民プールについてはこれまでも何人かからお手紙をいただいています。なかなか市民プールを作ることは財政的にも難しく、民間のプール会社を誘致しようと思っいろいろお願いしているところなので、なんとか実現できればと思っています。

テーマ2：未来のまちづくりに向けて自分がやってみたいこと

1. ごみを減らすためのリサイクル	P 1 1
2. 観光地へのアンケート	P 1 1
3. 地域活動やイベントなどへの参加	P 1 1
4. 他の学区について知ること	P 1 2
5. ポイ捨ての回収	P 1 2
6. 市の会議やボランティアへの参加	P 1 2
7. 市のイベントへの参加と金管バンドの活動	P 1 3
8. 自然環境の調査と森を守る活動	P 1 3
9. 道の駅の設置と特産品販売	P 1 4
10. 大きな公園で遊ぶこと	P 1 4
11. 自然環境の保全	P 1 4
12. 市全体でのあいさつ運動	P 1 5
13. 特産品をメインとしたお祭り	P 1 5
14. 登下校時の交通安全運動	P 1 6
15. 市民が交流できるイベントの企画	P 1 6
16. まちを豊かにするイベント作り	P 1 6



上空から見た富谷市

1. ごみを減らすためのリサイクル

参加者 ごみを減らすためにリサイクルに力を入れることです。今の富谷市はごみが少ないと自分では思っていますが、それ以上に減らせたなら、日本一環境のことを考えた市になると思います。

座長（市長） ごみは、例えば紙類をごみ箱に捨てるとごみになってしまいますが、リサイクルすれば資源に変わるので、極力ごみを減らすためにリサイクルできるものはリサイクルをして、そのことで、富谷市が日本一の環境推進都市になるのではというご意見でした。

2. 観光地へのアンケート

参加者 観光地へのアンケートを行うことです。観光地ができて、自分がそこへ行って何か違うなと思うよりも、自分が楽しくなれることをアンケートにして作ってもらえば何回行っても楽しめるようになると思います。

座長（市長） 観光地が増えればということで、自分でいろいろな観光地を回ってアンケートを取って、富谷市の観光地作りに頑張りたいという意見でした。ぜひよろしく願います。

3. 地域活動やイベントなどへの参加

参加者 一人一人が地域活動やお祭りなどのイベントに参加することが大切だと思います。そのためには大人だけではなく子どもも積極的に活動することが良いのではないのでしょうか。このような点から、地域活動に取り組んだり、今回のとみやわくわくミーティングのように、まちづくりについての会議などに積極的に参加したりして、少しでも富谷市のまちづくりについて考えていきたいと思いました。

座長（市長） 先ほどテーマ1でイベントなどを充実させていきたいということで、そのためには自らいろいろなイベントに世代をこえて積極的に参加していきたいということ、また、イベントだけではなく地域活動に積極的に自分自身が参加していきたいという意見をいただきました。どうぞよろしく願います。

4. 他の学区について知ること

参 加 者

他の学区について知ることです。いつも学校と家との往復で、他の学区についてあまり知りません。なので、もっと知る機会があればと思います。私の場合、成田地区のイベントだけでなく、富谷市で開催されているイベントに参加してみたいです。

座長（市長）

イベントなどを通じて、いろいろと出会い、知り合う機会にしていきたいということだと思います。そのために、地域のイベントのみならず、他の地域のイベントにも積極的に参加していきたいという意見でした。

5. ポイ捨ての回収

参 加 者

ポイ捨ての回収です。やりたい人がやれば良いと思いますが、落ちているごみを拾い、リサイクルできる物はちゃんとリサイクルして、捨てられる物は燃やして捨てて、ということをやりたいと思います。

座長（市長）

先ほど課題として挙げたことを解決するために、まずは自分自身が積極的にポイ捨てされた物を回収して、なおかつリサイクルできる物はリサイクルできるように回すという素晴らしいお気持ちをいただきました。このような気持ちをみんなで共有していけば、間違いなくポイ捨てはなくなると思うし、ごみも減っていくと思います。

6. 市の会議やボランティアへの参加

参 加 者

またこのような会議に参加することです。参加することで富谷市の力になれば嬉しいし、理想の富谷市になってくれれば嬉しいです。将来はボランティアもやってみたいです。自然を守ったり、ポイ捨ての回収にもつながる活動になると思うからです。

座長（市長）

積極的に市の会議などに参加して、自分の意見を言って、皆さんの意見も聞きたいということで、そのことがこれからの富谷市のまちづくりに生かせると思うというご意見でした。また、ボランティア活動にも参加したいということでした。ボランティア活動は大変なこともあります、必ずいろいろな事を学べる機会だと思

ます。そこで出会った人だったり、活動で学べることはすごく大きいので、ぜひ大事にしていきたいと思います。

7. 市のイベントへの参加と金管バンドの活動

参加者

富谷市はイベントが多いと思うので、これからもイベントや交流会があれば私も進んで参加してみたいと思います。さらに、すべての学校に金管バンドがあるので、富谷市は金管バンドが有名な市ということも続けていけたら良いと思います。

座長（市長）

何人かからも出たように、イベントや交流会に積極的に参加したいということと、金管バンドをこれからも頑張りたいという決意表明でした。富谷市は日本一と言っても良いほどのマーチング、金管バンドのまちということで、平成元年から音楽のまちを目指して、代々受け継いできて今があります。全国的にも全ての小学校に金管バンドがあるというのなかなかないですし、マーチングエコーズのように世代をこえて多くの皆さんが参加して、今年も全国大会に出場していますけれども、そういったところは富谷市の特徴だと思いますし、誇りだと思います。これからも、金管バンド、マーチングのまち富谷を大事にしていきたいと思います。

8. 自然環境の調査と森を守る活動

参加者

他の都道府県や地区に行く時に、富谷市の自然とどんな事が違うのかを調べたり、見つけたりしたいです。自分にできる事があれば、富谷市のためになると思うのでやってみたいです。今、森を守る活動などがあれば積極的に参加してみたいです。

座長（市長）

森を守る活動に参加をしていきたいということで、やはり自然を守っていくというのは、市民の皆さんが参加していただいて初めて守れると思っていますので、ぜひこのような思いを持つ人をこれからも増やしていきたいと思います。そして、富谷市のまちづくりのために、他の都道府県に行った時には、いろいろな情報を収集して生かしたいということで、ぜひこんな事があったという事があれば、市長への手紙でも良いですし、学校の先生を通してでも良いですし、親ごさんを通してでも良いので教えていただければと思います。

9. 道の駅の設置と特産品販売

参加者

富谷市は道の駅など、目立ったものがないので、道の駅などを作って富谷市の特産品などを売れば良いと思います。

座長（市長）

今、全国的に道の駅がたくさんありますが、富谷市にも道の駅があったら良いというご意見はたくさんいただいています。富谷市はスイーツのまちづくりを掲げて取り組んでいます。スイーツは個人事業から大きな産業にも発展するし、何よりもスイーツの素材、元々ブルーベリーが特産ですが、さらに特産を増やすために、耕作放棄地にスイーツの素材となるイチジクだったり、栗だったり、シャインマスカットだったりを作ってもらえるように、一次産業の活性化も目指して取り組んでいます。このように農地を守ることは、先ほど意見のあった自然環境を守ることにもつながります。今富谷市ではスイーツステーションというスイーツ版の道の駅を検討していて、市民図書館のセンター館と合わせて計画をしているところなのでもう少しお時間をください。

10. 大きな公園で遊ぶこと

参加者

大きな公園ができれば、たくさん遊びたいです。

座長（市長）

今あけの平にある公園では小さいということで、なかなか大きい公園を作ることには難しいので、もう少し時間がかかるかもしれませんが、なんとか長期的に頑張りたいと思います。

11. 自然環境の保全

参加者

東向陽台小学校の近辺から見える土地は宅地として販売されていて、私が小学校1年生ぐらいの時の風景とはすっかり変わってしまいました。私の家もその中にあるのであまり文句は言えませんが、正直に言うと悲しいです。今家の近くにある山が取り壊されているのを見ると、富谷市の自然が無くなってしまっていると思います。なので、山の木を植える活動があったら参加したり、今ある木を大事にして守っていきたいです。

座長（市長）

以前は山だったところが今造成していて寂しい思いをしているということで、申

し訳なく思います。今富谷市に住みたいという人がたくさんいます。住みたいけど家を建てる場所が無くて、そういう人達のためにはいくらかは宅地を作らないと、迎え入れることができないので、明石台の部分と、成田の部分は若干造成をしています。ただ、これでほとんど終わりだと思います。その先の緑は大事にしていきますし、植林をしたいという気持ちは大事だと思います。昔地球の砂漠化が叫ばれた時期があって、その時に日本の地図で言うと四国と九州に値する面積が毎年砂漠化が進んでいるということでしたし、今も砂漠化は進んでいます。地球温暖化と併せて砂漠化がどんどん進んでいる中で、いかに緑を増やすかということで、私自身、エジプトの砂漠に緑をとというプロジェクトに参加して、植林活動をしたことがあります。見渡す限り砂漠の中、ユーカリの木を植えたことが今でも忘れられなくて、それがきっかけで環境活動に関わりました。それは今でも大きな経験になっているので、ぜひ今の気持ちを大事にしてほしいと思います。

1 2. 市全体でのあいさつ運動

参 加 者

私達の学校では「あいさつ大好き運動」という運動があり、今年はコロナウイルスの流行であまりできていませんが、それを富谷市全体でやっていけば良いと思います。最近、朝学校に行く時に、おはようございますと言っても返してくれない人がいて、ちゃんとあいさつをしてほしいと思ったので、市全体であいさつをしたいと思いました。

座長（市長）

先ほど富谷市の魅力のところで、みんな明るくてあいさつを交わせることが良いと言ってくれた人がいる中で、あいさつをしたのに返してくれない人がいるのは悲しかったと思います。あいさつは本当に大事だと思います。あいさつを交わすことでお互いに確認ができたり、元気ももらえるので、市全体であいさつ運動を広めることは大事なことだと思うので、ぜひ検討したいと思います。

1 3. 特産品をメインとしたお祭り

参 加 者

特産物をメインにしたお祭りがあれば良いと思います。せっかく特産物がいろいろあるのに、うまく使えていないような気がするからです。そこで、リサイクルという意見があったので、お祭りの会場にリサイクル箱を置いたり、ボランティアをしたりできると思います。

座長（市長）

特産品をメインとしたお祭りを開いて、そこにボランティアで皆さん参加しても

らうという意見でした。ぜひ参加してください。

14. 登下校時の交通安全運動

参加者 テーマ1で交通事故が無くなれば良いとお話したので、大人になったら登下校時にいるサポーターさんをやってみたいと思います。

座長（市長） 先ほど富谷市の魅力は交通事故が少ないこととお話いただいて、そのことを大事にしていくために自らサポーターをやってみたいということでした。将来ぜひ交通安全運動に参加してください。

15. 市民が交流できるイベントの企画

参加者 自分でイベントを企画して、市民の方々との交流の場を作ることです。私の住んでいる場所の近くには街カフェがあるのですが、そのような市民の交流の場にたくさんの方が来て、子どもも大人ももっと遊べて、お互いに成長できるまちになると思います。コロナウイルスの影響もあり、今はなかなかできませんが、いつか自分でイベントを企画してできるようになりたいです。

座長（市長） 自分でイベントを企画して地域の人達を巻き込んでいきたいということでした。これからいろいろな事を学んで、イベントを企画してください。楽しみにしています。

16. まちを豊かにするイベント作り

参加者 富谷市のまちを豊かにするいろいろなイベント作りに参加することです。例えば、夏にはしんまち通りの古い街並みを生かしてその日はみんなで着物で過ごしたり、街を歩いたりするお祭りや、冬には明石台の街路樹をイルミネーションで彩るなど、子どもからお年寄りまでみんなが喜べるイベント作りに参加したいと思います。

座長（市長） 四季折々地域の特徴を生かしたイベントを作り、参加したいということで、ぜひ協力して参加してください。

○教育長感想

皆さんの真剣な態度、そして堂々とした姿、発表、ものすごく感心しました。その姿を見ていたら、私もしっかり話さなければいけないと逆に緊張するほどでした。皆さんから出た意見はとても素晴らしかったです。どこが素晴らしかったかという、皆さんのふるさと富谷のことをしっかり見つめているところです。富谷市の魅力として、豊かな自然、地域の皆さんがお互いに進んであいさつを交わすことなど、いっぱい気付いていましたね。もっとこうしたら良いなというところもたくさん出してくださいました。もう一つ素晴らしいのは、自分の思いだけではなくて、富谷市のため、みんなのためという思いで話しているのが、いっぱい伝わってきたことです。未来のまちづくりに向けてのお話の中でも、リサイクル、地域の皆さんと交流したい、自分もまちづくりに参加したい、すごく意欲的なお話がたくさんありました。素晴らしいなと思いました。ユネスコスクールにすべての学校が加盟していますけれども、まさにこの課題を自分のこととして捉えて、身近なことから取り組もうという姿が良いなと思いました。もしかすると将来的にはもっと大きく日本のためにも働ける人が出てくるのではないかなと思って頼もしく感じました。これからまたいろいろまちづくりについて市長さんをお願いする機会もあるかもしれません。今日 iPad を持って参加した学校もありましたが、富谷市が市内の児童、生徒一人一人に準備した iPad なども使いながら、富谷市のことをいっぱい調べてほしいと思います。ありがとうございました。

○市長感想

今日皆さん一人一人の意見を伺って、まずはすごく嬉しかったのは、皆さん一人一人が富谷市のことを大好きで、富谷市のことを思ってくれていることが一番嬉しかったです。そして、皆さんが自分自身で日頃から富谷市の未来についてもいろいろなことを考えてくれていて、自らこういうことに向けて頑張りたいという意見をいただけたということは、すごく良い機会になりました。ぜひ、今日この機会でお話したことを胸に秘めて、さらに明日から頑張っていたきたいと思います。本日は誠にありがとうございました。

